



平成26年度 佐世保市立金比良小学校 小中一貫全体目標及び本校教育目標

小中一貫全体目標

自立と夢へのステップアップ

校訓

やさしく かにく たくましく

学校教育目標

心豊かで(やさしく), 確かな学力を身につけた(かしこく),
心身ともにたくましい(たくましく)子ども

学校経営の基本方針

日本国憲法, 教育基本法などの教育法令, 長崎県, 佐世保市教育方針に則り, 児童や地域の実態に即して, 児童の健全な育成を期する。

学校教育目標の具現化に向け, 児童が主役となって生き生きと学び活動する学校教育の充実を図る。

児童の心の居場所となる支持的雰囲気の中で温かく意欲的な学校づくりに努め, 豊かで活力のある人間関係づくりを進める。

教師一人一人が常に自己研鑽と自己変革に努め, 子どもと寄り添い, 人間性豊かな感性と指導力を高める教師集団を創造する。

めざす学校像	めざす児童像	めざす教師像
<p>明るく楽しい学校</p> <p>落ち着きと礼儀のある学校</p> <p>美しく安全な学校</p> <p>保護者や地域と共に励み合い信頼される学校</p>	<p>明るく思いやりのある子</p> <p>よく考え進んで学ぶ子</p> <p>健康でがんばりぬく子</p>	<p>心身共に健康で, 使命感を自覚し信頼される教師</p> <p>自己研鑽に努め, 子どもと共にあり, 実践する教師</p> <p>組織の一員として, 協調性と創造性を発揮し楽しい職場作りに努める教師</p>

明るく思いやりのある子(徳)	よく考え進んで学ぶ子(知)	健康でがんばりぬく子(体)
<p>* あいさつ・言葉遣い・善悪の判断等, 基本的な生活習慣を身につけ, けじめのある生活ができる。</p> <p>* 他人の立場を認め, 誰とでも仲よく協力できる。</p> <p>* 優しい心で動植物に接し自他の生命を大切にすることができる。</p>	<p>* 表現力を身につけ, 思いを正確に伝えることができる。</p> <p>* 反復により基礎・基本をしっかり身につけ, 応用することができる。</p> <p>* 学び方がわかり, 自ら進んで学習できる。</p>	<p>* 基本的な生活習慣・衛生的な習慣を身につけ, 健康で安全な生活を送ることができる。</p> <p>* 体力づくりに励み, 全力で頑張ることができる。</p> <p>* がまん強く最後までやり遂げることができる。</p>

信頼される学校づくり

- * 地域人材や関係団体の活用
- * 教育活動の積極的公開
- * 積極的な情報公開
- * 地域行事への積極的参加
- * 事件, 事故への誠意ある迅速な対応

今年度の重点目標

- 1 基礎学力の定着を図る。
 - ・ 全国学力学習状況調査，県学力検査，標準学力検査において，どの学年も平均値（目標値）以上の結果をめざす。
 - ・ 課題にこだわり，繰り返し重点的に解かせ，慣れさせる。
 - ・ 言語活動を積極的に取り入れ，思考力・判断力・表現力を育成する。
 - ・ 家庭学習の習慣化を図る。（提出率 100％）
- 2 校内研修の充実
 - ・ 「外国語教育強化推進事業」モデル校としての取組の推進
 - ・ 先進校の研究に学び，教材や指導法を取り入れる。
 - ・ 英語を介したコミュニケーション能力の素地を育成する。
- 3 基本的な生活習慣定着に向けた取組
遅刻ゼロ・不登校ゼロ
- 4 教職員の不祥事(特に体罰・飲酒運転)をゼロにする。
- 5 フッ化物洗口のスムーズな実施と，う歯治療率の向上

【今年度学校経営の努力点】

1 確かな学力の定着のために【かしこく】

自分の夢や希望を持たせ，高い目標をたて，くじけないで努力する場の設定。
学習規律の確立（4，5月がポイント） 話す，聞く，時間を守る等。

専科と学級担任との連携を緊密にし，指導の差をなくす。

1単位45分間の授業時間の確保。

めあての明確化，まとめ（ふりかえり）の設定。

学力調査等の結果をふまえた個に応じた指導（少人数指導・習熟度別指導等）

本校の課題 「書く力，自分の考えを表現する力，図形，量と測定」等

1時間の中に，考えをノートに書かせたり，全体・ペア・グループ等で，説明し合ったり，意見交換をし合ったりといった言語活動を積極的に取り入れ，思考力・判断力・表現力の育成を育てる授業を仕組む。

特別支援教育の充実 理解が遅い児童等へのサポート体制の確立

TT・少人数指導・習熟度別指導の効果的な活用を図る。

漢字の読み書き，計算力の向上・定着をめざし，繰り返し問題に取り組ませる。
（授業，朝の時間，放課後，家庭学習等，鍛える場を設定し，継続して取り組む。）

家庭と連携して，家庭学習の習慣を図る。 「家庭学習のすすめ」の活用
読書の充実を図る。多読のすすめ。

ICT（実物投影機・大型プロジェクター等）の良さを活用した授業。

学習指導計画書（週案）の確実な記入と，定期的な提出

（記録は証拠になり，自己を救う。）

2 豊かな心を育てるために【やさしく】

相手を思いやる心を育てるための、「いつでも」「どこでも」「誰とでも」あいさつの徹底。そして、呼ばれたら元気に「ハイ！」と返事させる。そして、くつ（スリッパ）ならべ。

「あいさつ・返事・くつならべ」本校の一徳運動。

（職員も率先して児童に声をかける。元気で明るいあいさつを地域にも広げていけるよう、日頃から児童にも啓発したい。）

道徳教育の充実（週1時間の「道徳」の確保，心に響く授業，豊かな体験活動）

自分や友達の命，動物や草花を大切に作る心を育てる具体的な場の設定。

3つの視点（時間，隅々まで，見つけて）を生かした掃除指導の徹底＋無言掃除

相手を思いやる優しい言葉遣いの指導 「ほかほか言葉」と「ちくちく言葉」

いじめをしない，させない，見逃さない児童の育成。（なかよし宣言の意識化と活用）

学校のきまり，社会のルールを明確に示し，継続的に指導する。

たてわり活動の充実（2学年遊び，たてわり掃除，特別活動等）

当番，係，掃除の仕事では，一人一人に係を持たせ，学級・学年・学校をよくする意識を持たせる。

3 健康の維持・体力の向上をめざして【たくましく】

積極的に運動させる機会の設定。体育授業では，一人一人の運動量を十分に確保する場の工夫をする。

日常的な体力づくり 朝のマラソンやなわとび，昼休みの外遊びの奨励等

早寝・早起き・朝ご飯等，生活リズムの確立 遅刻ゼロ

テレビ視聴，ゲーム，携帯電話，パソコン等のメディア利用と自分の生活への影響，節度ある活用のあり方等を振り返らせる場の設定。保護者への啓発。

「自分の身体は自分で守る」意識を持たせ，実践をさせる。

フッ化物洗口のスムーズな実施（4月から）

う歯治療率の向上・・・ 昨年度約2割 今年度5割

給食指導をとおして，正しい食習慣や偏食指導等具体的な指導を行う。また，保護者への積極的な啓発を行う。

食物アレルギーに対する理解と対策 事故ゼロ

pm2.5，光化学オキシダント等の大気汚染対策の共有

4 開かれた学校づくりの推進

積極的な情報発信（学級・学校だより，ホームページ，各種会合等）

学校行事への案内

地域行事への積極的参加・協力

学校支援会議・学校評議員会の定期的開催

地域人材・関係団体の活用（米作り，読み語りボランティア，エレメンタリースクール等）

5 保幼小中連携の推進

小中一貫教育を見据えるだけでなく、「中１ギャップ」の解消，９年間を見据えた学習・生活指導という視点でも，小中連携を進めていく。

光海中学校は，「外国語教育強化推進事業」の協力校として，外国語活動を通して連携を進めていく。

「小１プロブレム」解消に向け，保幼小連携を積極的に進める。

6 危機管理の強化

学級担任の危機管理・・・生命と身体の安全，人権，いじめ・トラブル，個人情報，学力，保護者対応等さまざま。日頃から危機意識を持っておく。

学校内外での危険を除去し，安全性を高める。休み時間の過ごし方を観察する。
(毎月の安全点検，修繕，危険な遊び，交通安全指導)

避難訓練を通して，火事・地震・津波・不審者等発生時の避難の仕方を学ばせ，危険を回避する意識を持たせる。(自分の身は自分で守る意識)

危機発生への報・連・相の徹底。初動を素早くし，大事は中事に，中事は小事になるように。

特に生徒指導上の問題，けがの連絡には細心の注意をはらう。

保護者への連絡は，必ず子どもが帰宅する前にしておくこと。(正しい情報を知らせる。)

保護者対応の基本は，直接会話・家庭訪問

1 に直接対話，2 に電話，3 に連絡帳・手紙

対応の「さしすせそ」

さ	最初の一言	し	慎重な応答
す	推測の危険	せ	誠意ある態度
そ	組織一丸の姿勢		

今年のキーワード 3c(chance challenge change)